



2021年11月11日

各位

会社名 **株式会社 30ズ**  
横浜市港北区樽町三丁目7番60号  
代表者名 代表取締役社長 平中 勉  
(コード番号 7294 東証 第一部)  
問合せ先 取締役副社長執行役員 佐草 彰  
(TEL:045-543-6802)

## 2022年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想と実績値との差異 及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

2021年8月5日に公表いたしました2022年3月期第2四半期連結累計期間(2021年4月1日～2021年9月30日)の連結業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、当第2四半期連結累計期間の実績と最近の業績動向を踏まえ、2021年8月5日に公表した2022年3月期通期業績予想を修正いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

### 1. 2022年3月期第2四半期連結累計期間の連結業績予想と実績値との差異(2021年4月1日～2021年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A) (2021年8月5日 発表)	百万円 64,000	百万円 850	百万円 900	百万円 250	円 銭 10.43
実 績(B)	60,049	277	307	△ 129	△ 5.41
増減額(B-A)	△ 3,950	△ 572	△ 592	△ 379	
増減率(%)	△ 6.2	△ 67.4	△ 65.8	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2021年3月期第2四半期)	43,930	△ 4,160	△ 3,615	△ 3,234	△ 135.40

### 2. 差異の理由

2022年3月期第2四半期連結累計期間は、量の変動に合わせた生産体制の迅速な見直しや固定費削減などを進めましたが、主に日本セグメントでの半導体不足等の影響により2021年8月後半以降客先生産台数が急激に落ち込んだことに伴う利益の減少などにより、直近の業績予想を下回りました。

3. 2022年3月期通期連結業績予想の修正(2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (2021年8月5日 発表)	百万円 130,000	百万円 3,900	百万円 3,600	百万円 1,800	円 銭 75.03
今回修正予想(B)	126,000	1,260	1,240	650	27.09
増減額(B-A)	△ 4,000	△ 2,640	△ 2,360	△ 1,150	
増減率(%)	△ 3.1	△ 67.7	△ 65.6	△ 63.9	
(ご参考)前期実績 (2021年 3月期)	118,863	377	1,449	△ 6,195	△ 259.07

4. 連結業績予想の修正の理由

2022年3月期は、第2四半期連結累計期間の実績を踏まえるとともに、第3四半期以降も同様に全セグメントにおいて厳しい事業環境が続くと見込まれることから、通期の連結業績予想を修正いたしました。売上高は、前回予想より40億円の減少(△3.1%)となっておりますが、為替換算レートの見直しや鋼材価格高騰の影響も含めた修正であり、実質の生産量は新型コロナウイルス感染症や世界的な半導体不足の影響などによる客先生産台数の急激な減産のため、大幅に減少することが見込まれ、営業利益以下の段階利益についても修正いたしました。

なお、当連結業績予想における海外子会社財務諸表の換算は、次の為替レートを前提としております。

1米ドル=108.50円、1メキシコペソ=5.35円、1タイバーツ=3.38円、1中国元=16.80円……………(注1)

1ブラジルリアル=20.00円、1インドルピー=1.46円、千インドネシアルピア=7.60円……………(注2)

(注1) 12月決算会社(2021年1月～2021年12月の予想平均レート)

(注2) 3月決算会社(2021年4月～2022年3月の予想平均レート)

\* 上記の予想は、本資料の発表時における将来の経済環境予想等の前提に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。

以 上